

# 渥美半島田原市応援寄附運営業務公募型プロポーザル プレゼンテーション審査結果

渥美半島田原市応援寄附運営業務公募型プロポーザル選定委員会において、プレゼンテーション審査によりヒアリングと企画提案書の審査を行った結果、下記のとおり優先交渉権者を決定しました。

## 1 優先交渉権者

### (1) 名称

一般社団法人渥美半島観光ビューロー

### (2) 評価ポイント

企画提案者の提案は、市内のまちづくり会社や商工業団体、観光関連企業など、業務に関連する多くの事業者等との連携・協力体制を構築し、適正な業務運営と寄附の拡充を図っていく内容となっており、市内事業者や生産者等との繋がりを生かした返礼品の発掘・磨き上げや効果的なプロモーションの実施が期待される内容であった。

## 2 審査結果

評価項目	評価事項	配点	一般社団法人 渥美半島観光ビューロー
1 企画・構成	(1)仕様書の内容及びふるさと納税制度を十分に理解し、明確かつ具体的な提案がされているか。	30点 (5点×6人)	20点
	(2)具体的な寄附件数・寄附額の目標値が設定され、達成するための取組に実現性があるか。	30点 (5点×6人)	17点
	(3)ふるさと納税制度を通じたシティセールスの推進、地域活力の向上が期待できる内容となっているか。	30点 (5点×6人)	19点
2 業務運営手法、効果	(1)返礼品の発注、在庫管理、配送管理が適切に行える仕組み・体制となっているか。また、返礼品発送に係る経費抑制が見込まれるか。	60点 (10点×6人)	36点
	(2)寄附者からの問い合わせ・クレーム対応、配送遅延や返礼品破損等のトラブルに対して迅速かつ適切に対応できるか。	30点 (5点×6人)	20点
	(3)積極的かつ戦略的に協力事業者の開拓、返礼品開発・拡充支援を行う方策・体制が整備できているか。	60点 (10点×6人)	40点
	(4)訴求力の高いポータルサイトの作成・改良、掲載情報(写真・紹介文等)の拡充・魅力向上が期待できるか。	60点 (10点×6人)	36点
	(5)協力事業者の負担軽減策・サポート体制は充実しているか。また、市との連携、情報共有が図れる体制が構築されているか。	30点 (5点×6人)	20点
	(6)寄附者情報等の管理、寄附データ連携について、適切なシステムが構築され、個人情報について有効な漏えい防止対策が講じられているか。	30点 (5点×6人)	18点
	(7)自社の優位性、独自サービスの提案内容について、他にない魅力を擁しているか。	30点 (5点×6人)	20点
	(8)寄附受付開始までの間に、必要な諸調整・準備・体制構築等が行えるスケジュールとなっているか。また、業務遂行に係るスケジュール設定・管理は適切か。	30点 (5点×6人)	18点
3 業務体制、遂行能力	(1)業務の体制・関連する業務実績は、本業務の遂行において充分か。	30点 (5点×6人)	16点
	(2)業務管理者・主任担当者の経歴・実績は、本業務の遂行において適切か。	30点 (5点×6人)	19点
4 見積金額	見積率	60点 (10点×6人)	60点
	見積は上限率の範囲内で、かつ低率であるか ※10×【最低見積率/当該提案者見積率(小数点第2位以下切り捨て)】		
5 ヒアリング	(1)本業務に対する積極性はあるか。	30点 (5点×6人)	24点
	(2)業務管理者・主任担当者の本業務に関する理解度は充分か。	30点 (5点×6人)	18点
合計		600点	<b>401点</b>

## 3 選定委員会の構成

選定委員会の委員選定にあたっては、業務に関連する部署の職員を選定した。なお、第三者委員には、本市の地方創生の取組に関わりのある地域シンクタンクから選出した。

氏 名		所 属	選定理由
1	河邊 俊和	企画部長	本事業所管の管理者として
2	松井 茂明	企画課長	本事業所管の課長として
3	大和 良行	財政課長	財政所管の課長として
4	山田 正勝	農政課長	農業者支援所管の課長として
5	杉浦 清明	商工観光課長	渥美半島たはらブランド事業及び商業者支援所管の課長として
6	高橋 大輔	公益社団法人東三河地域研究センター 常務理事・調査研究室長	地域産業活性化及び地方創生に関する 専門人材として